



# 区界山野草探訪



5月20日（土）、主催事業「区界山野草探訪」を当少年自然の家において開催しました。参加者は4名と少人数でしたが、会話も弾み、和気あいあいとした雰囲気の中で活動することができました。特に、指導員の花言葉を交えたユニークな説明に、笑ったり、感心したりする場面が多く見られました。

参加者からは、「花を見ながら歩くのはとても楽しく少しずつでも花の名前と花言葉を覚えていきたいと思った。」「今回の参加者は4名でしたが、今後はぜひ沢山の参加があると皆でもっと楽しい時間を過ごせると思った。」などの感想が寄せられました。

昨年度と同様、今回も活動の中に環境保護活動の一環として、外来種の除去作業や希少な草花の説明を加えながらの事業となりました。



【外来種の除去作業】



【希少な草花はテープで囲い保護】



【樹木の説明を受ける参加者】



【貴重なクザカイトンポポ】

## 学校利用が始まりました



【川の水の冷たさを体感する手代森小の児童】

5月30日（火）～31日（水）の盛岡市立手代森小学校と矢巾町立不動小学校の利用を皮切りに学校利用が本格的に始まりました。

今年度は、新型コロナウイルス感染症が感染法の第5類に移行したことにより、利用制限の解除や緩和を行っての実施としております。

6月は、小学校26校、約1200人にご利用いただきました。今後も、各学校が自然体験活動をとおして、豊かな情操や集団行動の大切さ、団結・協力の素晴らしさなどを身につける機会となるよう、職員一同、支援してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

6月13日（火）～14日（水）にご利用いただいた盛岡市立太田小学校の皆さんには、学校で取り組んでいるVS活動（ボランティア・サービス）の一環として「薪運び」を行っていただきました。この薪は野外炊事の際に火をおこすための燃料になるもので、たくさんの団体が使うものです。「みんなのために自分にできることはないかを考え、進んで行動する」ことを実践いただきました。

太田小学校の皆さん、本当にありがとうございました。



【薪を運ぶ太田小の児童】

